

令和6年度 事業経過報告

はじめに

令和6年1月に起こった能登半島地震の影響は、令和6年度にわたって収束することなく、同年9月のさらなる大雨の影響で今もなお多くの被災者が不便な生活を強いられている。日司連主導で行われた災害時無料電話相談について当会も参加し、微力ながら被災地支援に努めた。相談員を受けて頂いた会員の方々には改めて感謝したい。また、当会の災害対策委員会のメンバーと同行して現地相談会に出向いたが、相続に関する相談が大半を占めており、被災者のニーズに司法書士が応えられた活動であった。今後の災害に対する危機管理について、引き続き備えていきたい。

令和6年4月から始まった相続登記申請義務化への対応についてであるが、法務総合事業部が相談会や相続・遺言ホットラインなどの事業活動を、広報部がSNSを駆使した活動やD u r a n t a の発行など工夫を凝らした活動など、それぞれが様々な活動で、市民への周知と理解に力を入れて取り組んだ。

三者合同相談会は、3年目を迎え、依然多くの相談が寄せられている。2月には旧名誉会長にもご登壇いただいた神奈川県司法書士会セミナー（知って正しく対処する相続登記の義務化）・特別相談会では、100名を超える来場者と、27件の相談があり、盛況のうちに終了した。同じく2月に開催した自死問題シンポジウム（市民公開講座）では、東京司法書士会・横浜市中区との共催にて「生きごちのいい社会を目指して」をテーマに実施した。こちらも100名近い来場者と約100名のインターネットを通じた視聴があり、市民への啓発に努められたと評価している。神奈川新聞やタウンニュースなどの広報によって、いずれのイベントも参加者のみならず、広域で幅の広い市民の方々の目に留まったのではないだろうか。

上記事業にとどまらず、今年度は支部長や関連団体とのコミュニケーションの機会が多く取れたことによって、必要に応じた協力体制で対応できた年度であったと実感している。次年度以降もさらに連携した活動を展開したい。

なお、前述の事業を含め、会員の皆様の協力を得て、以下のとおり重点事業を執行することができた。

- ① 所有者不明土地問題・空家問題への対応
 - ・神奈川県司法書士会セミナー、特別相談会の開催
 - ・三者合同相談会の実施
 - ・各市区町村における固定資産税納税通知書へ当会のチラシの同封
- ② 権利擁護に関する市民への啓発事業
 - ・自死問題シンポジウム（市民公開講座）の開催
- ③ 非司法書士排除の強化
 - ・非司法書士排除委員会の活動（後述）
- ④ 事業及び広報を主体とした会員の業務拡大への取り組み
 - ・相続登記申請義務化を周知する駅看板広告を県内主要駅に掲出
 - ・広報誌D u r a n t a 第4号 50,000部を各自治体等へ配架

- ・ 当会主催の相談会、三者合同相談会における直接受託を可能とする取り組み
- ・ SNS を利用した広報活動
- ⑤ 支部との相談事業の連携強化
 - ・ 支部の事務作業の軽減に関する協議会（支部長会を含む）の開催
- ⑥ 関連団体との協力による行政との連携強化
 - ・ 三者合同相談の実施
 - ・ 地方裁判所・家庭裁判所・簡易裁判所への訪問
 - ・ 政治連盟、日司連と共同で法務大臣訪問
 - ・ リーガルサポートかながわと共催の研修会実施
 - ・ リーガルサポートかながわと家庭裁判所への表敬訪問
 - ・ 公嘱協会と藤沢市長への訪問
 - ・ 神奈川県弁護士会と連携して家庭裁判所出張所設置に関する嘆願に最高裁判所へ訪問
- ⑦ 研修義務単位取得の徹底
 - ・ インターネットを活用した研修と現地参加型研修との両立による受講促進
 - ・ イン트라ネットへの研修動画を掲載
- ⑧ 組織財務の改革
 - ・ 法務総合事業部と企画部に対する組織再編の検討（次年度実施予定）

各部局毎の事業経過詳細は以下のとおり。

一般事業

第 1. 会員の指導及び連絡に関する事項

- 1 会員に対する情報伝達（メルマガやまゆり、イントラネット等）
 - （1）神奈川県司法書士会ニュースの配信

日司連、法務局等からの情報を「神奈川県司法書士会ニュース」として事務局から各会員にメールにて配信した。メール登録していない会員には、メールで配信した文書一覧を F A X にて案内していたが、令和 6 年 9 月より当該運用を停止し、イントラネットの「インフォメーション」を閲覧いただく運用へ変更した。
 - （2）イントラネット

イントラネットを利用することによって、会員間の情報交換及び本会からの情報提供を行った。また、情報集約・管理の役割も果たした。
- 2 会員の品位保持及び執務の指導

総務部所管の今年度本会事業は以下のとおりであった。

 - （1）苦情対応窓口設置に関する規程・同細則に基づく苦情への対応
 - （2）その他会則第 5 7 条に規定される事務への対応

第2 会員の登録・届出に関する事務

1 会員管理システムの円滑な運用

会員管理システムにおける、会費納入状況・職務上請求用紙等の購入状況の管理及び職印証明書の発行について円滑に運用した。

2 司法書士会員、法人会員の届出事務の適正な処理

司法書士会員・法人会員の届出事務の適正な処理について、登録・変更等、適正に処理をした。

なお、今年度に取り扱った会員登録事務、補助者登録事務については、次のとおり。

(1) 会員登録事務

	司法書士会員	法人会員
登録申請書	60件	—
司法書士登録・変更の登録申請取下書	0件	—
受領書	0件	—
当会への変更の登録申請書	25件	—
登録事項変更届出書	164件	—
登録事項変更届出書（再入会）	0件	—
業務廃止届出書	29件	—
退会／退会届	29件	—
退会／死亡届	4件	—
退会／他会への変更登録	19件	—
退会／みなし退会	1件	—
退会／業務禁止（欠格事由該当届出書含む）	0件	—
登録事項証明申請書（英文含む）	113件	—
登録履歴事項証明申請書	2件	—
事務所名称（記載・変更・廃止／取下げ含む全て）	21件	—
共同事務所申請（設置・変更・廃止）	0件	—
職務上の氏名に関する届出書（使用・廃止）	2件	—
改印届	6件	0件
旧登録証返還不能理由書	1件	—
司法書士法人の社員となる資格証明申請書	14件	—
（法人）成立届	—	6件
（法人）入会届（主・従）	—	6件
（法人）主たる事務所移転届	—	0件
（法人）法人届出事項変更届（主）	—	80件

(法人) 法人届出事項変更届 (従)	—	17件
(法人) 解散届	—	0件
(法人) 退会届	—	2件
(法人) 清算終了届 (主)	—	0件

※上記件数は令和6年度中に受付処理した件数であり、入・退会会員名簿、決算説明書の件数とは異なる部分があります。

(2) 補助者登録事務

	司法書士会員	法人会員
補助者 使用届	126件	176件
補助者 変更届	38件	32件
補助者 退職届	81件	141件
補助者 解職届	4件	47件

第3 国民に対して司法書士が提供する法的サービスの拡充に関する事業

本事業は、神奈川県司法書士会会則第3条第5号（相談事業については同条第6号）の規定に基づいて行われた。法務総合事業部所管の各委員会による具体的な事業報告は次のとおりである。

1 司法書士法律相談事業【相談事業運営委員会】

(1) 例年の主な相談事業として下記の事業を行った。

- ・三会合同相談会（弁護士・税理士・司法書士。令和6年9月14日（土）開催）
→相談件数 102件
- ・敬老の日相談会（リーガルサポートかながわとの共催。
令和6年9月23日（月）開催）
→相談件数 71件
- ・横浜駅前無料相談会（東京地方税理士会との共催。
令和6年7月27日と、令和6年11月23日の計2回開催）
→相談件数 令和6年 7月27日（土） 27件
令和6年11月23日（土） 36件

(2) 法の日無料相談会（令和6年9月23日（月）～令和6年11月9日（土）の間、全24会場で開催）を本会主催事業として行った。 →相談件数（全会場） 計429名、相談件数 計482件

(3) 下記のスポット無料法律相談会を開催並びに相談員を派遣した。

- ・川崎駅前相談会→相談件数43件（令和7年3月15日（土）法テラス神奈川共催）
- ・終活に関する合同相談会（令和6年6月1日（土）、神奈川県弁護士会主催）
- ・14士業合同相談会（くらしと経営のなんでも相談会）
（令和6年7月27日（土）、神奈川県弁護士会主催）

- ・不動産に関する合同相談会（令和6年10月26日（土）、神奈川県弁護士会主催）

（4）一日合同行政相談所への相談員の派遣

以下の9会場へ相談員を派遣した。実施日及び相談件数は以下のとおり。

横須賀市	：令和6年 5月30日（木）開催	相談件数 71件
横浜市（春）	：令和6年 6月14日（金）開催	相談件数 87件
平塚市	：令和6年 6月19日（水）開催	相談件数 33件
藤沢市	：令和6年 9月26日（木）開催	相談件数 47件
小田原市	：令和6年10月 1日（火）開催	相談件数 45件
川崎市	：令和6年10月 9日（水）開催	相談件数 102件
横浜市（秋）	：令和6年10月16日（水）開催	相談件数 94件
相模原市	：令和6年11月13日（水）開催	相談件数 37件
秦野市	：令和6年11月27日（水）開催	相談件数 25件

（5）各自治体（足柄上地域、二宮町、伊勢原市、厚木消費生活センター）における定期相談会を開催した。

2 簡裁訴訟代理等関係事業【当番司法書士事業】

簡裁訴訟代理等関係事業として平成18年度に立ち上げた当番司法書士電話相談は、今期で19期目に入った。

当番司法書士電話相談は平日（年末年始などを除く）、16：00～19：00にて実施（相談実績などはイントラ 総会関係資料集に掲載）

3 法教育関連事業【法教育委員会】

（1）県教育委員会との連携、中高校生に対する従来からの法律講座と体験型を加えた法律講座の実施

→従来どおり高校から依頼があり、講師派遣を行った。講師の応募も増えている。

（2）知的障害者等就労援助センターでの法律講座の実施

→新たな試みとして就労センターで幅広い年齢の知的障害者への法律講座依頼があった。

（3）市町村での親子法律教室の実施

→司法書士会館で親子法律教室を開催した。保土ヶ谷区・旭区・南区他に募集をかけ、40名近い応募があった。

今回は午後の部として、午前中参加者のうち6名に「解釈のちから」の次作である「相談のちから」の教材による法律教室を開催した。

（4）法教育に関する法教育関連イベントや他団体主催のシンポジウムへの委員派遣

→令和7年3月22日（土）に松山豊子会員が広島司法書士会主催の法律教室に参加した。

4 人権問題に関する事業【社会問題対策委員会】

(1) 生活再建支援WT

社会問題対策委員会生活再建支援WTは、生活保護申請同行支援等の他、次のとおり生活再建支援に関する活動を行った。

①相談会関連事業

i) 定例無料相談会

・寿町相談会

開催日：毎月第3日曜日

時 間：13:00～16:00（ただし13:00～14:00
は寿日労会議室。14:00～16:00は寿児童公園内）

<開催実績>

- 開催日：令和6年 4月21日（日）
相談員：榊原史人 会員
件 数：1件
- 開催日：令和6年 5月19日（日）
相談員：二見吉明 会員
件 数：0件
- 開催日：令和6年 6月16日（日）
相談員：佐々木伸一 会員
件 数：3件
- 開催日：令和6年 7月21日（日）
相談員：佐々木伸一 会員
件 数：1件
- 開催日：令和6年 8月18日（日）
相談員：二見吉明 会員
件 数：2件
- 開催日：令和6年 9月15日（日）
相談員：佐々木伸一 会員
件 数：1件
- 開催日：令和6年10月20日（日）
相談員：佐々木伸一 会員、小川博一 会員
件 数：4件
- 開催日：令和6年11月17日（日）
相談員：佐々木伸一 会員、黒坂浩司 会員
件 数：3件
- 開催日：令和6年12月15日（日）
相談員：榊原史人 会員
件 数：2件
- 開催日：令和7年 1月19日（日）
相談員：佐々木伸一 会員、黒坂浩司 会員
件 数：2件
- 開催日：令和7年 2月16日（日）

相談員：佐々木伸一 会員、小川博一 会員
件数：3件

●開催日：令和7年 3月16日（日）

相談員：佐々木伸一 会員、堤まつみ 会員
件数：0件

・更生施設横浜市中心浩生館相談会

開催日：毎月第2木曜日

時間：14：00～16：00

<開催実績>

●開催日：令和6年 4月11日（木）

相談員：二見吉明 会員

件数：1件

●開催日：令和6年 5月 9日（木）

相談員：大谷潔 会員

件数：2件

●開催日：令和6年 6月13日（木）

相談員：大谷潔 会員

件数：0件

●開催日：令和6年 7月11日（木）

相談員：榊原史人 会員

件数：0件

●開催日：令和6年 8月 8日（木）

相談員：二見吉明 会員

件数：0件

●開催日：令和6年 9月12日（木）

相談員：佐野容子 会員

件数：1件

●開催日：令和6年10月10日（木）

相談員：石井晃彦 会員

件数：1件

●開催日：令和6年11月14日（木）

相談員：大谷潔 会員

件数：2件

●開催日：令和6年12月12日（木）

相談員：二見吉明 会員

件数：0件

●開催日：令和7年 1月 9日（木）

相談員：大谷潔 会員

件数：0件

●開催日：令和7年 2月13日（木）

相談員：石井晃彦 会員、小川博一 会員

件数：2件

●開催日：令和7年 3月13日（木）

相談員：佐野容子 会員、堤まつみ 会員

件数：0件

ii) 無料相談会

- ・無料低額宿泊所（ポルト花の木、NPO法人サンルーム新横浜寮、同和泉寮 等）での相談会

施設よりご連絡いただき、随時開催している。

<開催実績>

- 場所：サンルーム新横浜

開催日：令和6年 5月29日（水）

相談員：佐々木伸一 会員

件数：1件

- 場所：サンルーム新横浜

開催日：令和6年10月 7日（月）

相談員：榊原史人 会員、小川博一 会員

件数：1件

- 場所：サンルーム和泉

開催日：令和6年10月23日（水）

相談員：佐々木伸一 会員

件数：1件

- 場所：ポルト花の木

開催日：令和6年11月20日（木）

相談員：佐々木伸一 会員、小川博一 会員

件数：3件

- 場所：サンルーム新横浜

開催日：令和6年12月11日（水）

相談員：佐々木伸一 会員、黒坂浩司 会員

件数：1件

- ・生活保護法の更生施設及び更生保護法人（まこと寮）での相談会
施設よりご連絡いただき、随時開催している。

<開催実績>

- 開催日：令和6年 8月26日（月）

相談員：榊原史人 会員

件数：1件

- ・年末年始寿町法律相談会

例年実施をしている同相談会であるが、令和6年度については日司連の「経済的困窮に関する特別相談会開催強化月間」の一環として開催をし、県政記者クラブ及び横浜市市政記者会へ相談会開催のリリース文書を配布した。

開催期間：令和6年12月29日（日）から令和7年1月3日（金）

時間：12：00～16：00

場所：寿児童公園

<開催実績>

- 開催日：令和6年12月29日（日）

相談員：所博之 会員、伊藤ますみ 会員、榊原史人 会員
件数：20件

●開催日：令和6年12月30日（月）

相談員：伊東光 会員、若松智子 会員、二見吉明 会員
件数：7件

●開催日：令和6年12月31日（火）

相談員：末永博 会員、新保善浩 会員、小川博一 会員
件数：9件

●開催日：令和7年 1月 1日（水）

相談員：中沢信義 会員、幸原正芳 会員、佐々木伸一 会員
件数：6件

●開催日：令和7年 1月 2日（木）

相談員：北郷隆 会員、中西崇紀 会員、佐々木伸一 会員
件数：5件

●開催日：令和7年 1月 3日（金）

相談員：上杉直之 会員、中西崇紀 会員、大谷潔 会員
件数：10件

iii) 他団体と共催の相談会

- ・全国一斉「いのちと暮らしを守るなんでも相談会」
（反貧困ネットワーク神奈川との共催）

【第一回】

開催日：令和6年4月27日（土）

時間：12:00～18:00

場所：神奈川県司法書士会 3階 会議室

相談員：上杉直之 会員、楠広美 会員、末永博 会員
岡本敏之 会員、若松智子 会員、小川博一 会員

運営担当：石井晃彦 理事、榊原史人 委員、堤まつみ 委員

【第二回】

開催日：令和6年7月27日（土）

時間：12:00～18:00

場所：神奈川県司法書士会 3階 会議室

相談員：永井寛之 会員、末永博 会員、菅谷奈緒 会員
新保善浩 会員、伊東光 会員、若松智子 会員

運営担当：石井晃彦 理事

【第三回】

開催日：令和6年12月21日（土）

時間：12:00～18:00

場所：神奈川県司法書士会 3階 会議室

相談員：新保善浩 会員、若松智子 会員、幸原正芳 会員
岡本敏之 会員、伊藤ますみ 会員、黒坂浩司 会員

中西崇紀 会員

運営担当：石井晃彦 理事

②活動・調査研究事業

i) 経済的困窮者支援事業 生活保護同行援助

令和6年度で11件の申請があった。令和6年度は11件を連合会に助成金申請をし、全額支給された。

(2) 高齢者及び子ども等の権利擁護WT

①地域包括支援センター等における法律勉強会の実施

本勉強会は、高齢者や障害者等の権利擁護に関して、地域で中心的役割を果たす地域包括支援センター等において、主にケアマネジャー、民生委員、地域包括支援センター等職員、地域の市民等を対象として、高齢者や障害者等の権利擁護に関わる様々なテーマを希望に応じて取り上げ、司法書士を講師として派遣して開催した。

高齢者や障害者等の権利に関わる様々な問題に現場で接しているケアマネジャーや施設職員等に対し、関係する法律知識を分かりやすく講義することにより、結果として高齢者や障害者等の権利擁護に資することを目的としている。

また、可能な限り各地域において活動する司法書士を公募により募集・派遣することにより、地域における司法書士と地域包括支援センター等との深い連携・協力関係を築くことも目的とし、これにより、各地域における司法書士への認知・信頼を高めることを図るものである。

実施件数 19件

- ・平塚市高齢者よろず相談センターまづがおか
テーマ：後見制度と身元保証サービスとの使い分けや役割分担などに関して
開催日：令和6年4月17日（水）
派遣講師：岩屋口智栄 会員
- ・大沼地域包括支援センター
テーマ：終活でやるべき相続の準備
開催日：令和6年7月17日（水）
派遣講師：岡田匡史 会員
- ・深見大和地域包括支援センター
テーマ：生活困窮世帯の視点について考える
開催日：令和6年6月24日（月）
派遣講師：古根村博和 会員
- ・地域包括支援センター泉正園
テーマ：後見制度全般（基礎知識、実務事例など）
開催日：令和6年7月3日（水）
派遣講師：二見吉明 会員
- ・横浜市下和泉地域ケアプラザ
テーマ：後見制度・事例検討
開催日：令和6年7月3日（水）
派遣講師：重田大介 会員
- ・浜須賀地域包括支援センターあさひ

テ ー マ：高齢者虐待事例から後見制度利用につながったケースの
事例検討会

開 催 日：令和6年10月23日（水）

派遣講師：尾上美子 会員

- ・横浜市中村地域ケアプラザ

テ ー マ：後見制度の基礎・事例検討（グループワーク）

開 催 日：令和6年10月29日（火）

派遣講師：大野高志 会員

- ・横浜市中村地域ケアプラザ

テ ー マ：遺言と相続の基礎知識

開 催 日：令和6年12月17日（火）

派遣講師：杉山政美 会員

- ・藤沢市辻堂西地域包括支援センター

テ ー マ：相続・遺言の基礎

開 催 日：令和6年12月2日（月）

派遣講師：橋本雅美 会員

- ・伊勢原中部地域包括支援センター

テ ー マ：おひとりさま向けの終活講座

開 催 日：令和6年7月18日（木）

派遣講師：小笠原葵 会員

- ・松林地域包括支援センターくるみ

テ ー マ：後見制度（令和8年改正、任意後見と法定後見、意思決定）

開 催 日：令和6年8月20日（火）

派遣講師：小宮山訓章 会員

- ・多摩地区地域包括支援センター菅の里

テ ー マ：後見制度に関する事例検討

開 催 日：令和6年9月20日（金）

派遣講師：船木美香 会員

- ・藤沢市長後地域包括支援センター

テ ー マ：高齢者虐待

開 催 日：令和6年10月24日（木）

派遣講師：永井寛之 会員

- ・藤沢市御所見地域包括支援センター

テ ー マ：後見制度全般

開 催 日：令和6年8月21日（水）

派遣講師：倉品幸裕 会員

- ・茅ヶ崎地区地域包括支援センターゆず

テ ー マ：相続・遺言の基礎知識

開 催 日：令和6年10月18日（金）

派遣講師：上杉直之 会員

- ・地域包括支援センターメイプル

テ ー マ：後見制度の利用について

開 催 日：令和6年9月13日（金）

派遣講師：赤野紘士 会員

- ・横浜市磯子地域ケアプラザ

テーマ：成年後見制度全般について

開催日：令和6年10月10日（木）

派遣講師：菊池広明 会員

- ・湘南地区地域包括支援センターすみれ

テーマ：終活でやるべき相続の準備

開催日：令和6年12月3日（火）

派遣講師：上杉直之 会員

- ・伊勢原中部包括支援センター

テーマ：おひとりさま向けの終活講座

開催日：令和6年10月31日（木）

派遣講師：小笠原葵 会員

②大和市一人暮らし高齢者相談

相談件数、9件。相談内容は、遺言書作成・死後事務委任契約・任意後見契約についての案件が大半であった。

他に、大和市主催の終活フェアの講師派遣の依頼を受け、講師を派遣している。

派生事業として、大和市が市民から遺贈寄付を受ける際の遺言書の作成について検討をしている。

③養育費・親子交流に関する相談事業

相談件数、11件。前年度から平均し1か月1件のペースである。今まで「養育費・面会交流」との名称でホームページやチラシを作成していたが、今年度より「養育費・親子交流」へと名称を変更した。

全国一斉子どものための養育費相談会（令和6年8月31日（土））を神奈川青司協と共催にて実施した。

④会員向け研修会の開催

- i) 「ヤングケアラー」が問いかけるもの

～「子どもの権利」の視点から～

日時：令和6年7月22日（月）18：30～20：30

講師：竹村雅夫氏（藤沢市議会議員・元中学校教員）

形式：司法書士会館での集合とZoom配信によるWEB研修

参加人数：51名（Zoom：39名、現地：12名）

- ii) 「おひとりさまへの対応」

日時：令和7年3月17日（月）18：30～20：30

講師：船木美香 会員

場所：神奈川県司法書士会会館 研修室，201，202会議室

参加人数：65名

⑤その他

- i) 認知症カフェ参加

- ii) かながわ人権センター「第31期人権学校」参加

- iii) 関ブロ業務報告会参加

(3) 自死・医療現場問題対策WT

会員向けのゲートキーパー養成事業に加え、各自治体における自殺対策計画の推進を図るための会合・講演会への会員派遣や、多職種との合同相談会の実施、個別の相談事業への対応を行った。

また、重点事業として、東京司法書士会自死問題対策委員会と共催によるシンポジウムを開催した。

①会員向け研修会の開催

i) テーマ：「司法書士のためのゲートキーパー養成講座

相談の受け方、自分自身のところを守るには」

講師：神奈川県精神保健福祉センター 相談課 佐々木康氏
比留川昇良 委員、石井晃彦 理事

日時：令和6年7月19日（金）18：30～20：30

形式：Zoom配信によるWEB研修

参加人数：59名

ii) テーマ：「法テラスの利用の仕方と破産申立書の書き方について ～ベッドサイド法律相談受託者認定研修～」

日時：令和7年3月25日（火）18：30～20：30

講師：高橋良輔 法テラス対策委員会委員長、石井晃彦 理事

形式：Zoom配信によるWEB研修

参加人数：43名

②ベッドサイド法律相談事業（※神奈川県強化モデル事業）

自殺未遂者また未遂者に限らず、突発的に心身の健康上の不安を抱える事になった患者等に対して、適切な時期に適切な法的支援を行うため、司法書士が医療機関へ出張し、相談対応する当該事業を継続して実施した。今年度の訪問相談の実施状況については、以下のとおりである。

※取組の先駆性を評価され、神奈川県より地域自殺対策緊急強化交付金事業としての指定を受けている。かながわ自殺対策計画において、2次保健医療圏（県内9圏域）の協力医療機関で実施されることが目標として定められており、次年度も交付金事業対象となっている。

i) 相談実施状況

相談件数 20件

派遣した医療機関等の数 12件（うち1件は電話相談）

相談内容 借金問題：13件 成年後見：7件 家族問題：1件

相続：3件 遺言：3件 退職手続：1件

※相談内容については、重複あり

③県内各地域における自殺対策会議、包括相談会、講演会等への会員派遣
各自治体において策定された自殺対策計画の進捗の管理、推進のために、行政機関担当部署の要請に応じて、会議等へ会員の派遣を行った。

また、自殺対策のための普及啓発活動を実施するとともに、自殺予防・精神医療に関する学会、研修会等に参加し、制度・施策に関する情報収集、対象者の理解を深めるための研究活動を行った。

i) 地域自殺対策会議

・かながわ自殺対策会議

- ・よこはま自殺対策ネットワーク協議会
- ・川崎市自殺対策総合推進計画・地域連携会議
- ・相模原市自殺対策協議会
- ・平塚市自殺対策会議
- ・海老名市一人ひとりの命を守る連絡協議会
- ・鎌倉市自殺対策計画推進会議
- ・逗子市自殺対策計画策定等検討会
- ・小田原市地域自殺対策担当者会議
- ・湯河原町自殺対策推進協議会
- ・横須賀市精神保健福祉連絡協議会
- ・神奈川県ギャンブル等依存症対策推進協議会
- ・横浜市依存症対策検討部会
- ・横浜市依存症関連機関連携会議

ii) 講師・相談員派遣

- ・地域自殺対策・依存症包括相談会（こころとくらしの電話相談）
- ・横須賀市自殺対策包括相談会
- ・平塚市「いのちと暮らしの総合相談会」
- ・二宮町「いのちと暮らしの総合相談会」
- ・横須賀市ハローワーク相談会
- ・神奈川県精神保健福祉センター「自殺対策基礎研修」

iii) 研修会等への委員派遣

- ・第48回日本自殺予防学会
- ・神奈川県精神保健福祉センター「自殺対策基礎研修」
- ・かながわ人権センター「第31期人権学校」
- ・薬物依存者と家族フォーラム
- ・東京司法書士会「三士業合同研修会」
- ・神奈川県社会福祉士会 自殺対策相談実践研修

④重点事業 シンポジウム開催

権利擁護に関する市民への啓発事業として、自死問題シンポジウム（市民公開講座）を開催した。

日時：令和7年2月1日（土）13：00～16：40

会場：横浜市市民文化会館 関内ホール小ホール及びWEB配信

内容：「生きごこちのいい社会を目指して」

第一部【講師】荻上チキ氏（評論家）

第二部【講師】玉置妙憂氏（看護師・僧侶・

スピリチュアルケア師・ケアマネージャー・看護教員）

第三部 パネルディスカッション

登壇者 荻上チキ氏、玉置妙憂氏、

力丸寛 司法書士（東京司法書士会）

高原晶子 委員

会場参加人数 92名

WEB参加人数 53名

共催：東京司法書士会・横浜市中区

後援：神奈川県、日司連、関ブロ、横浜市健康福祉局、かながわ自殺対策会議、かながわ人づくり推進ネットワーク、一般社団法人東京精神保健福祉士協会、一般社団法人東京公認心理師協会、公益社団法人東京社会福祉士会、日本司法支援センター東京地方事務所、神奈川新聞社、神奈川県精神保健福祉士協会、神奈川県社会福祉士会、社会福祉法人東京都社会福祉協議会

5 法テラス対策委員会

(1) 法テラスとの連携

①法テラス神奈川との定例協議会

第61回法テラス神奈川との定例協議会

日 時：令和6年4月17日（水）15：30～

場 所：法テラス神奈川

出席者：坂根隆志 会長、植原憲明 副会長兼事業部長、
福井圭介 事業部次長、石井晃彦 理事、
高橋良輔 委員長
文元貴弘 副委員長
塩崎博一 副会長（法テラス神奈川副所長として出席）

②法テラス神奈川との定例協議会

第62回法テラス神奈川との定例協議会

日 時：令和6年7月17日（水）15：30～

場 所：法テラス神奈川

出席者：坂根隆志 会長、植原憲明 副会長兼事業部長、
福井圭介 事業部次長、石井晃彦 理事、
高橋良輔 委員長
塩崎博一 副会長（法テラス神奈川副所長として出席）

③法テラス神奈川との定例協議会

第63回法テラス神奈川との定例協議会

日 時：令和6年10月16日（水）14：30～

場 所：法テラス神奈川

出席者：坂根隆志 会長、植原憲明 副会長兼事業部長、
福井圭介 事業部次長、石井晃彦 理事、
高橋良輔 委員長
塩崎博一 副会長（法テラス神奈川副所長として出席）
文元貴弘 副委員長

④法テラス神奈川との定例協議会

第64回法テラス神奈川との定例協議会

日 時：令和7年1月15日（水）14：30～

場 所：法テラス神奈川

出席者：坂根隆志 会長、植原憲明 副会長兼事業部長、
福井圭介 事業部次長、石井晃彦 理事、
高橋良輔 委員長

塩崎博一 副会長（法テラス神奈川副所長として出席）

⑤民事法律扶助の利用促進及び法テラス地方事務所との連携推進のための
司法書士会担当者との意見交換会

日 時：令和6年10月4日（金）13：00～16：30

場 所：WEB会議（Zoomウェビナー）

出席者：植原憲明 副会長兼事業部長、福井圭介 事業部次長、
石井晃彦 理事、高橋良輔 委員長

⑥法テラス小田原にて打ち合わせ

日 時：令和6年10月16日（水）17：00～18：00

場 所：法テラス小田原

出席者：福井圭介 事業部次長、石井晃彦 理事、
高橋良輔 委員長

⑦法テラス神奈川地方協議会・法テラス劇場

日 時：令和7年2月21日（金）13：30～16：00

場 所：関内ホール（小ホール）

出席者：石井晃彦 理事、高橋良輔 委員長、
佐藤孝子 委員、上田美和 委員

⑧法テラスとの共催「川崎駅前」相談会

日 時：令和7年3月15日（土）10：00～16：00

場 所：川崎アゼリア東広場

件 数：43件

出席者：佐藤孝子 委員、上田美和 委員

⑨法テラスへの民事法律扶助審査委員の推薦

（2）法テラス外線転送電話（法テラスホットライン）

令和6年 4月：合計16件

債務整理12件 相続放棄1件 成年後見0件 その他3件

令和6年 5月：合計 9件

債務整理 8件 相続放棄0件 成年後見0件 その他1件

令和6年 6月：合計 5件

債務整理 4件 相続放棄0件 成年後見0件 その他1件

令和6年 7月：合計 8件

債務整理 8件 相続放棄0件 成年後見0件 その他0件

令和6年 8月：合計 2件

債務整理 2件 相続放棄0件 成年後見0件 その他0件

令和6年 9月：合計 5件

債務整理 3件 相続放棄2件 成年後見0件 その他0件

令和6年10月：合計 3件

債務整理 3件 相続放棄0件 成年後見0件 その他0件

令和6年11月：合計 3件

債務整理 3件 相続放棄0件 成年後見0件 その他0件

令和6年12月：合計 3件

債務整理 3件 相続放棄0件 成年後見0件 その他0件

令和7年 1月：合計 2件

債務整理 1件 相続放棄0件 成年後見0件 その他1件

令和7年 2月：合計 1件

債務整理 1件 相続放棄0件 成年後見0件 その他0件

令和7年 3月：合計 0件

債務整理 0件 相続放棄0件 成年後見0件 その他0件

①法テラスホットライン相談員意見交換会

日 時：令和6年4月16日（火）18：00～

場 所：WEB会議（Zoomミーティング）

出席者：塩崎博一 副会長、石井晃彦 理事、高橋良輔 委員長、
文元貴弘 副委員長、佐藤孝子 委員

②法テラスホットライン相談員向け説明会

日 時：令和7年2月21日（金）18：30～20：00

場 所：WEB会議（Zoomミーティング）

出席者：石井晃彦 理事、高橋良輔 委員長、佐藤孝子 委員

③法テラスホットライン相談員向け説明会

日 時：令和7年3月4日（金）18：30～19：30

場 所：WEB会議（Zoomミーティング）

出席者：高橋良輔 委員長、佐藤孝子 委員、上田美和 委員

（3）研修会の実施

テ ー マ：法テラスの利用の仕方と破産申立書の書き方について
～ベツトサイド法律相談受託者募集研修～

日 時：令和7年3月25日（火）18：30～20：30

形 式：Zoom配信によるWEB研修

講 師：石井晃彦 理事、高橋良輔 委員長

参加人数：43名

6 相続推進空家対策委員会

（1）司法書士の認知度アップ

①神奈川県司法書士会セミナー

テ ー マ：知って正しく対処する 相続登記の義務化

日 時：令和7年2月16日（日）13：00～16：30

場 所：平塚商工会議所 3階大ホール

参加人数：117名（相談27件）

共 催：神奈川新聞社

後 援：横浜地方法務局

②司法書士相続・遺言ホットライン事業

10支部で電話相談を実施

（相談結果等詳細は、イントラ総会資料参照）

・チラシ発送

横浜地方法務局 麻生出張所

100部送付

横浜地方法務局 総務課庶務係 6400部送付
(400部×16支部・出張所)

- ・チラシ改訂
2万部印刷

③相続登記義務化PRリーフレット
会員用2万部、相談会用2万部、計4万部増刷

④相続登記義務化PRポスター
500部作成
各支部長宛に10部ずつ配布
横浜地方法務局 総務課庶務係へ16部送付(1枚×16支部・出張所)

(2) 問題解決の体制構築・受任ルート確立

①講師派遣

i) 神奈川県居住支援協議会・かながわ住まいまちづくり協会

- ・まち協我が家の相談室出張相談会
テーマ：最近の空き家対策、終活ノートの作り方
日時：令和6年9月19日(木) 15:00～17:00
場所：小田原市 尊徳記念館
講師：古谷理博 副委員長(講師)、福澤渚 委員(相談員)
- ・令和6年度第1回居住支援部会
退去時を見据えた居住支援方策を考える
テーマ：死後事務委任契約とは～概要と具体的な活用方法～
日時：令和6年12月9日(月) 14:00～16:30
場所：松村ビル 地下1階「マツ・ムラホール」
講師：吉村健 委員長

ii) 横浜市

- ・南区空家無料相談会
テーマ：相続登記の義務化
日時：令和6年10月21日(月) 13:00～17:00
場所：南区役所 7階会議室
講師：吉村健 委員長
- ・芹が谷地域ケアプラザ
テーマ：「わが家の終活ノート」書き方講座
日時：令和6年11月12日(火) 14:00～15:30
場所：芹が谷地域ケアプラザ
講師：清水健司 会員(横浜西支部)
- ・本郷台駅前地域ケアプラザ
テーマ：住まいの終活って何すればいいの？司法書士による『空家にしない「わが家」の終活ノート』を使ったワークショップ
日時：令和6年12月13日(金) 9:45～11:30
場所：SAKAESTA3階
講師：清水健司 会員(横浜西支部)
- ・仏向町地域ケアプラザ

テーマ：親なきあとの居住対策、空家の利活用

日 時：令和7年2月22日（土）13：00～14：00

場 所：仏向町地域ケアプラザ 多目的ホール

講 師：藤田洋子 委員（講師）、古谷理博 副委員長
寺西直之 委員

iii) 神奈川県（県土整備局建築住宅部）

- ・令和6年度第2回神奈川県空き家対策行政実務者会議

テーマ：改正空家特措法における財産管理制度の利用

日 時：令和7年3月12日（水）14：00～15：50

場 所：WEB会議

講 師：吉村健 委員長

②相談員派遣

i) 横浜市

- ・専門相談員派遣事業

日 時：令和6年9月3日（火）15：00～17：00

場 所：横浜市役所 25階建築指導課

相談員：長田千重子 委員、吉村健 委員長

- ・専門相談員派遣事業

日 時：令和6年11月22日（金）10：00～12：00

場 所：横浜市役所23階N01会議室

相談員：西園香織 委員

- ・空家・住まいの終活 無料相談会（相鉄との共同事業）

日 時：令和7年3月17日（月）13：00～17：00

場 所：いずみの地域ケアプラザ

相談員：石原遼介 委員

ii) 平塚市

- ・空き家に関する相談会

日 時：令和6年11月14日（木）13：20～17：00

場 所：ららぽーと湘南平塚 1階UMI西エリア

相談員：高木真治 会員（小田原支部長）

iii) 神奈川県居住支援協議会・かながわ住まいまちづくり協会

- ・まち協我が家の相談室出張相談会

日 時：令和6年10月17日（木）13：30～14：00

場 所：大磯町 町立福祉センターさざれ石 レクリエーション室

相談員：福澤渚 委員

- ・まち協我が家の相談室出張相談会

日 時：令和6年11月30日（木）14：00～16：00

場 所：秦野市 本町公民館

相談員：佐藤茂樹 委員

- ・空き家相談プラットフォーム

（まち協窓口の自治体職員向け相談体制）

相談件数：2件（いずれも松田町）

③会議参加

i) 横浜市（建築局）

- ・令和6年度第1回横浜市空家等対策関係団体連絡会
日 時：令和6年7月31日（水）14：00～15：30
場 所：横浜市開港記念会館2階7号会議室
出席者：吉村健 委員長
- ・令和6年度第2回横浜市空家等対策関係団体連絡会
日 時：令和7年3月26日（水）10：00～12：00
場 所：横浜市開港記念会館2階9号会議室
出席者：吉村健 委員長

ii) 神奈川県居住支援協議会・かながわ住まいまちづくり協会

- ・まち協我が家の相談室相談員意見交換会
日 時：令和7年1月17日（金）14：00～16：00
場 所：神奈川県建設会館B棟4階411号室
出席者：佐藤茂樹 委員、寺西直之 委員
- ・入居後・退去時を見据えた居住支援方策検討
死後事務委任契約に関する協定締結について
日 時：令和7年2月26日（水）13：00～13：40
場 所：神奈川県建設会館B棟4階411号室
出席者：吉村健 委員長

iii) 日司連

- ・改正空家特措法及び自治体連携に関する全国空き家対策担当者会議
日 時：令和7年2月21日（金）14：00～16：00
場 所：WEB会議
出席者：濱田美帆 委員

④空家等対策協議会への委員推薦

- | | |
|----------------|-----------------|
| ・川崎市 | 村上聡 会員 （川崎支部） |
| ・厚木市 | 古根村博和 会員 （厚木支部） |
| ・二宮町 | 白貝祐也 会員 （小田原支部） |
| ・横浜市 | 植村洋子 会員 （横浜西支部） |
| ・大磯町 | 中野法次 会員 （小田原支部） |
| ・海老名市（住宅政策審議会） | 鴨志田勝則 会員 （厚木支部） |
| ・秦野市（審議会） | 鈴木健彦 会員 （厚木支部） |
| ・茅ヶ崎市 | 小宮山訓章 会員 （湘南支部） |
| ・鎌倉市 | 若松智子 会員 （横須賀支部） |
| ・平塚市 | 高木真治 会員 （小田原支部） |

⑤その他

- ・海老名市における空家等の相談事業に関する協定締結

（3）会員の能力向上

①研修の実施

i) 令和6年度第1回研修会

テーマ：「処分困難不動産の利活用事例を学ぶ」

日 時：令和6年8月5日（月） 18：30～20：30

形 式：Zoom配信によるWEB研修

講 師：株式会社ソーシャルグッド 代表取締役 佐久間沙和氏

株式会社リライト 代表取締役 田中裕治氏

参加人数：103名

7 災害対策委員会

(1) 委員会の開催

- ・第1回委員会 令和6年4月11日（木） 18：30～（Zoom）
 - ①神奈川県司法書士会 危機管理マニュアルの作成について
 - ②令和6年能登半島沖地震 日司連電話相談対応について
 - ③今年度の研修会の開催に向けて 他
- ・第2回委員会 令和6年6月14日（金） 18：00～（Zoom）
 - ①能登半島地震の被災者を対象とした相談会への相談員の派遣について
 - ②7月4日（木）研修会について
 - ③災害対策マニュアル作成について 他
- ・第3回委員会 令和6年8月7日（水） 18：30～（Zoom）
 - ①能登半島地震の被災者を対象とした面談相談会への相談員の派遣の件
 - ②能登半島地震 電話相談の件
 - ③かながわ避難者と共にあゆむ会より相談員派遣依頼の件
 - ④災害対策マニュアル作成について 他
- ・第4回委員会 令和6年6年10月9日（水） 18：30～（Zoom）
 - ①能登半島地震の被災者を対象とした面談相談会報告
 - ②能登半島地震 電話相談の件
 - ③災害対策マニュアル作成について 他
- ・第5回委員会 令和6年6年12月13日（金） 18：30～（Zoom）
 - ①能登半島地震 電話相談 1月以降の受け入れについて
 - ②能登半島地震のための災害時無料電話相談実施報告
 - ③かながわ避難者と共にあゆむ会との連携について（出張無料相談） 他
- ・第6回委員会 令和7年2月13日（木） 18：30～（Zoom）
 - ①能登半島地震のための災害時無料電話相談実施報告
 - ②かながわ避難者と共にあゆむ会出張無料相談実施報告 他

(2) 研修会の開催

『災害対策・被災者支援に関する研修会』

日 時：令和6年7月4日（木） 18：30～20：45

講 師：司法書士 濱口宏明氏（東京司法書士会 副会長）

形 式：Zoom配信によるWEB研修

(3) 『珠洲市における公費解体に関する登記・相続相談会』への相談員派遣

日 時：令和6年9月14日（土） 12：00～16：00

場 所：珠洲市役所

相談員：伊東裕次郎 委員、菊池広明 委員、平賀裕也 委員、
栗原正一郎 委員
同 行：坂根隆志 会長

(4) 日司連主催 能登半島地震のための災害時無料電話相談への協力

- 日 時：令和6年 4月25日(木) 17:00~19:00
相談員：岡本敏之 会員
- 日 時：令和6年 5月23日(木) 17:00~19:00
相談員：若松智子 会員
- 日 時：令和6年 6月20日(木) 17:00~19:00
相談員：隈原誠 会員
- 日 時：令和6年 7月18日(木) 17:00~19:00
相談員：疋田岑好 会員
- 日 時：令和6年 8月15日(木) 17:00~19:00
相談員：岡田匡史 会員
- 日 時：令和6年 9月 7日(土) 17:00~19:00
相談員：関信夫 会員
- 日 時：令和6年 9月12日(木) 17:00~19:00
相談員：藤枝蔵人 会員
- 日 時：令和6年10月 5日(土) 17:00~19:00
相談員：獵場裕二 会員
- 日 時：令和6年10月10日(木) 17:00~19:00
相談員：森哲生 会員
- 日 時：令和6年11月 2日(土) 17:00~19:00
相談員：若松智子 会員
- 日 時：令和6年11月 7日(木) 17:00~19:00
相談員：隈原誠 会員
- 日 時：令和6年12月 5日(木) 17:00~19:00
相談員：岡本敏之 会員
- 日 時：令和6年12月 7日(土) 17:00~19:00
相談員：岡田匡史 会員
- 日 時：令和7年 1月 9日(木) 17:00~19:00
相談員：藤枝蔵人 会員
- 日 時：令和7年 1月11日(土) 17:00~19:00
相談員：中西崇紀 会員
- 日 時：令和7年 2月 6日(木) 17:00~19:00
相談員：佐瀬智章 会員
- 日 時：令和7年 2月 8日(土) 17:00~19:00
相談員：若松智子 会員
- 日 時：令和7年 3月 6日(木) 17:00~19:00
相談員：関信夫 会員
- 日 時：令和7年 3月 8日(土) 17:00~19:00
相談員：岡本敏之 会員

(5)『かながわ避難者と共にあゆむ会』との連携

東日本大震災・福島原発事故で被災し、神奈川県近郊に避難してきている方たちの交流の場を提供しているNPO法人かながわ避難者と共にあゆむ会の活動支援の一環として、当該法人からの依頼により、相続・登記その他の法律相談を担当する相談員を派遣している。

①今年度事業についての打ち合わせ

日 時：令和6年5月14日（火） 17：30～

場 所：司法書士会館

出席者：福井圭介 事業部次長、文元貴弘 理事、
栗原正一郎 副委員長

②『出張お茶っこ会（交流会）』

・本部

日 時：令和6年5月11日（土） 12：00～14：00

場 所：神奈川県民センター

相談員：菊池広明 委員

・本部

日 時：令和6年6月 1日（土） 10：30～12：30

場 所：神奈川県民センター

相談員：岡田匡史 会員

・大和地区

日 時：令和6年9月17日（火） 13：30～15：30

場 所：大和市ボランティアセンター

相談員：楠広美 会員

・横須賀地区

開催日：令和6年11月19日（火）

場 所：藤沢市地域福祉プラザ 地域福祉活動センター

相談員：相談員：上杉直之 会員

・相模原地区

開催日：令和6年12月17日（火）

場 所：南保健福祉センター あじさい会館 南分室

相談員：藤枝蔵人 会員

・横浜市青葉地区

開催日：令和7年 1月21日（火）

場 所：青葉区福祉保健活動拠点「ふれあい青葉」

相談員：森哲生 会員

③『ふるさとコミュニティ in かながわ』

日 時：令和6年10月12日（土） 10：00～15：00

場 所：波止場会館
相談員：黒坂浩司 会員

(6) 横浜市専門相談員派遣事業

横浜市都市整備局 防災まちづくり推進室 防災まちづくり推進課より、
協定書に則って、専門相談員派遣依頼があった。
面談相談日：令和6年12月24日（火）14：00～
面 談 場 所：横浜市庁舎（防災まちづくり推進課）
相 談 員：佐瀬智章 会員

(7) 神奈川県大規模災害対策士業連絡協議会との連携

- 第1回 日 時：令和6年 6月 5日（水）16：00～
場 所：神奈川県弁護士会館
出席者：福井圭介 事業部次長
栗原正一郎 副委員長（WEB参加）
- 第2回 日 時：令和6年 9月18日（水）16：00～18：00
場 所：神奈川県民サポートセンター
出席者：福井圭介 事業部次長
- 第3回 日 時：令和6年12月19日（木）16：00～18：00
場 所：神奈川県弁護士会館
出席者：福井圭介 事業部次長、
栗原正一郎 委員長（WEB参加）
- 第4回 日 時：令和7年 3月12日（水）16：00～18：00
場 所：神奈川県弁護士会館
出席者：福井圭介 事業部次長

第4 業務関係法規、制度及び業務改善に関する研究並びに提言

1 登記実務検討委員会

(1) 法務省の登記・供託オンライン申請システムに関する令和6年

3月25日（月）、同月29日（金）におけるシステム障害への対応について

令和6年3月25日のシステム障害は、夕方には解消した。

しかし、3月29日のシステム障害は深刻で、オンライン登記申請及び
登記所窓口申請の受付時間内にシステム障害の解消をすることができな
かった。したがって、当日オンライン申請を予定した多くの人々に影響が
発生した。

当委員会に「システム障害対応プロジェクト」を立ち上げ、法務省に
対し申し入れを行うよう、日司連に要望書を提出した。

(2) 登記実務に関連する意思確認・本人確認の方法アンケートをGoogle
フォームで回答期限を令和6年6月30日（日）に設定して実施し、
115件の回答があった。

(3) 研修会の実施

①テ ー マ：デジタル化に伴う本人確認と原本確認

―地面師に騙されないために―

日 時：令和6年12月5日（木）18：30～21：00

形 式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講 師：株式会社ベルコンピューターシステム

代表取締役 高尾周太郎氏

受 講 者：

（会館受講） 参加人数18名

（WEB受講）参加人数214名

②テ ー マ：相続土地国庫帰属制度の現状と負動産ビジネスについて

日 時：令和7年3月3日（月）18：30～20：30

形 式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講 師：弁護士 荒井達也氏（群馬弁護士会所属）

受 講 者：

（会館受講） 参加人数15名

（WEB受講）参加人数184名

2 企業法務支援委員会

- （1）令和6年5月22日（水）神奈川県弁護士会からの発信により、各士業間による事業承継意見交換会のプレ会議が開催され、宮崎委員長が参加した。
- （2）令和6年8月26日（月）第1回の各士業間における事業承継意見交換会が神奈川県弁護士会会議室で開催され、宮崎委員長及び小森谷副委員長が参加した。
- （3）令和6年9月11日（水）会社・法人登記ホットライン広報としてチラシ2,000部を増刷し、法務局からの休眠会社あての整理通知に同封してもらい周知を図った。
- （4）令和6年10月8日（火）かながわ企業支援ネットワーク会議に宮崎委員長が出席した。
- （5）令和6年11月12日（火）全国の司法書士における農業経営・就農支援センター相談員の意見交換会に宮崎委員長が出席した。
- （6）令和6年12月19日（木）第2回の各士業間における事業承継意見交換会が神奈川県行政書士会会議室で開催され、宮崎委員長が参加した。
- （7）令和7年2月6日（木）かながわ企業支援ネットワーク会議開催に向けてのアンケートに宮崎委員長が回答した。
- （8）電子署名に関する下記研修を当委員会が一般社団法人商業登記倶楽部と共催で開催した。

記

テ ー マ：スマートフォンによる電子署名の実演

日 時：令和7年2月20日（木）18：30～20：00
形 式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修
講 師：株式会社リーガル マーケティング営業部 部長 八幡将平氏
参加人数：93名

- (9)「商業登記完全オンライン申請マニュアル」を作成し、神奈川県司法書士会事務局ニュース（令和7年3月21日）及びイントラのフリートーク（令和7年3月21日（金））にて、全会員へ周知した。

- (10)「会社・法人登記ホットライン」相談件数
令和6年4月1件、5月1件、6月5件、7月7件、8月1件、
9月14件、10月1件、11月7件、12月3件、令和7年1月0件、
2月0件、3月1件（令和7年3月14日（金）時点）、合計41件

- (11) 税理士会他との事業承継支援に関する連携事業については、先方の都合により次年度以降に延期となった。

3 裁判事件受託推進委員会

- (1) 少額裁判報酬助成制度の運用状況
申請件数 3件 助成件数 3件
- (2) 積極的に裁判業務を受任することを目的として、調停の期日対応も含めた法律専門職として十分なサポートを提供する必要があるため、実践的な知識が身につく研修である下記研修会を開催した。

記

- ①テ ー マ：「遺産分割調停申立及び当事者支援の実例」

日 時：令和6年9月17日（火）18：30～21：00
形 式：司法書士会館での集合研修
講 師：司法書士 山口淳子 委員
参加人数：52名

- ②テ ー マ：「簡裁代理権を活かす Season 4
司法書士の行う交通事故訴訟」

日 時：令和6年11月12日（火）18：30～21：00
形 式：司法書士会館での集合研修
講 師：司法書士 石川泰雄 委員
参加人数：21名

- (3) 日司連 民事裁判IT化対応委員会会議への参加について
第1回から3回の協議会が予定された。当会は、第1回と第3回に星野委員が出席した。
- (4) ソウル南部地方法務士会来日 当会との協議会の件
日 時：令和6年11月8日（金）18：00～19：30
会 場：神奈川県司法書士会館 1階研修室
出席者：獵場裕二 委員長、星野務 委員、天野奈穂子 委員、

楠広美 委員

趣 旨：ソウル南部地方法務士と当会が、お互いの国における登記事情
や法律事情、時事問題などの情報を交換する会議が開催された。

(5) 裁判事件に関するWEBアンケートについて

集計期間：令和6年6月24日（月）から同年7月31日（水）まで
アンケート結果については、委員会が検討した。

次年度に（公開時期未定）アンケートの総評を記載し公開する予定である。

4 民事信託支援業務推進委員会

(1) 「民事信託相談員名簿」指定研修の第1弾として、民事信託の基礎から設計に至るまでを学ぶため下記研修会を開催した。

記

テ ー マ：【実践】民事信託支援業務の進め方

～面談から公正証書作成、口座開設、登記まで～

日 時：令和6年10月18日（金）18：30～20：30

形 式：司法書士会館での集合とZoom配信によるWEB研修

講 師：司法書士 谷口毅氏（鳥取県司法書士会所属）

参加人数：Zoomウェビナー 65名

会館 6名

(2) 「民事信託相談員名簿」指定研修の第2弾として、民事信託契約の設計とディスカッションを行うため、下記研修会を開催した。

記

テ ー マ：民事信託の基礎編～実践編 ※ 事前課題あり

日 時：令和7年1月25日（土）13：00～17：00

形 式：司法書士会館での集合研修

チューター：民事信託支援業務推進委員会委員（5名）

田近淳 委員長、堀江直樹 委員、橋本浩二 委員、

能登知永子 委員、堀大輔 委員

オブザーバー：高田秀子 企画部長、瀧文博 理事

参加人数：20名（1グループ 各4名）

20名の参加者を5グループに分け、グループディスカッションを行いながら、各グループ毎に民事信託契約を設計するポイントを議論した。

(3) 民事信託に関する登記実務を学ぶため、下記研修会を開催した。

記

テ ー マ：【実践】民事信託に関する登記実務

日 時：令和7年3月14日（金）18：30～20：30

形 式：司法書士会館での集合とZoom配信によるWEB研修

講 師：司法書士 谷口毅氏（鳥取県司法書士会所属）

参加人数：Zoomウェビナー 132名

会館 13名

(4) 神奈川県司法書士会のイントラネット会議室に「0215 民事信託の部屋」を開設した。

(5) 司法書士に民事信託支援業務を相談・依頼してもらえるよう告知するため、ポスターを制作した。

発注枚数：1,500枚

(6) 民事信託に関する電話相談件数

令和6年4月2件、5月2件、6月5件、7月1件、8月0件、
9月0件、10月1件、11月0件、12月0件、令和7年1月1件、
2月0件、3月1件、合計13件

5 家事事件・遺産承継実務研究委員会

(1) 当会「財産清算人及び財産管理人名簿」の名簿更新をおこない、神奈川県内の各家庭裁判所への「財産管理人及び財産清算人名簿」活用推進の働き掛けを行った。

①横浜家庭裁判所

日 時：令和6年9月2日（月）15：00～

訪 問 先：総務課

当会出席者：坂根隆志 会長、中静三枝子 委員

②相模原支部

日 時：令和6年9月3日（火）15：00～

訪 問 先：後見財産管理係

当会出席者：荒井和彦 副会長、仲井雅光 委員

③川崎支部

日 時：令和6年9月10日（火）13：00～

訪 問 先：庶務課

当会出席者：植原憲明 副会長、小山明子 委員

④小田原支部

日 時：令和6年9月11日（水）15：00～

訪 問 先：庶務課

当会出席者：塩崎博一 副会長、山口淳子 委員長

⑤横須賀支部

日 時：令和6年9月13日（金）15：00～

訪 問 先：庶務課

当会出席者：小保内洋子 副会長、池田清 委員

(2) 「財産管理人及び財産清算人名簿」の存在を会員に周知し、その積極的な活用を推進するため、メルマガやまゆり12月号の「委員会の視点」に投稿した。

(3) 相続登記申請の義務化が始まり、これまで放置されていた相続問題を解決したいという相談が増加している。このニーズに対応するため、遺産分割調停申立書作成及び申立後の調停の進行についても精通して、状況に応

じて依頼者に適切なアドバイスができる司法書士をより多く育成することを目的として下記研修会を開催した。

記

①テ ー マ：遺産分割調停申立の実務

日 時：令和6年12月3日（火） 18：30～21：00

形 式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講 師：山口淳子 会員

参加人数：WEB：142名、会館14名

②テ ー マ：特別受益・寄与分等の主張反論の典型例

日 時：令和7年2月6日（木） 18：30～20：30

形 式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講 師：弁護士 片岡武氏（東京弁護士会所属）

参加人数：WEB：145名、会館： 11名

6 労働問題対策委員会

- （1）労働事件受託者名簿について、運用規程、細則を作成し、令和6年5月1日（水）の理事会で承認された。なお、令和6年11月6日（水）の理事会にていずれも改定された。

※名簿登載者は現在23名

- （2）近年の依頼者・相談者のニーズ、法改正等に対応するためにも、労働問題に関する実務に直結した委員会活動を展開するため、新たに2名の委員が就任した。

- （3）令和6年9月26日（木）日司連主催の「労働相談・個別労働紛争解決制度関係機関連絡協議会及び労働問題への取り組みに関する司法書士会担当者会議（WEB会議）」が開催され、当委員会より三浦真弘 委員長が出席した。

- （4）「労働事件受託者名簿」指定研修として、会員が幅広く労働問題に関する相談に対応できるように下記研修会を開催した。

テ ー マ：労働問題相談対応に関する研修会

日 時：令和7年2月4日（火） 18：30～20：30

形 式：Z o o m配信によるWEB研修

講 師：労働問題対策委員会委員（3名）

三浦真弘 委員長、谷本駿介 委員、西里美希 委員

参加人数：41名

- （5）労働問題電話相談件数

令和6年4月8件、5月2件、6月4件、7月2件、8月6件、
9月2件、10月3件、11月0件、12月1件、

令和7年1月6件、2月1件、3月4件、合計39件

第5 広報活動に関する事業

1 広報部

関ブロ広報担当者会議において、当会の広報活動を紹介し、また、関ブロ管内各単位会の広報活動についての情報交換を行った。

2 広報委員会

(1) 司法書士制度の広報活動

① 広報誌の発刊

神奈川県司法書士会広報誌 *D u r a n t a* 第4号を発刊した。

約12万部

新聞折り込み、その他横浜地方法務局各管内支局、出張所、神奈川県内約60箇所の市区町村へ配架した。

② ホームページを利用した情報発信

当会ホームページを利用して、相談会の情報、イベントの情報等を、機動的に発信を行った。

③ SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の継続発信

当会SNSを利用して、制度広報に有益な情報を主軸に、相談会の情報、イベント等も含めてを数日毎に継続して発信した。Facebookフォロワー数約270人、エクسフォロワー数約260人。

④ 駅広告の掲出

俳優 高橋恵子氏を起用した相続登記義務化に関する広報を、市営地下鉄横浜駅、東急東横線横浜駅、東急田園都市線あざみ野駅、JR横浜駅、JR大船駅に掲出した。

⑤ タウンニュースを利用した情報発信

県下一斉に行う法の日相談会のお知らせを、タウンニュース約82万部へ掲載した。

⑥ 県のたよりを利用した情報発信

毎月約266万部発刊される県のたよりに、相続・遺言ホットラインの情報を、令和6年10月から令和7年3月の6箇月間、合計1,596万部へ掲載した。

⑦ 固定資産税納税通知書へのチラシの同封等、自治体への働きかけ

松田町、湯河原町はチラシ同封、大磯町は固定資産税納税通知書のしおりにデータの貼り付け、茅ヶ崎市、逗子市は相続登記未了の市民への送付及び窓口配架、鎌倉市は窓口配架、横浜市は当会ホームページとのリンク。

⑧ リーフレット等広報物制作

相談会や各自治体等に配架できるリーフレットを3,000部増刷した。

⑨ デジタルサイネージ設置準備

司法書士会館にデジタルサイネージの設置に向けて、複数の業者から見積もり取得、ヒアリング、調査、現物確認の報告を行った。

(2) 司法書士の内部広報活動

①会報誌「メルマガやまゆり」の発行

メルマガやまゆりを毎月発行し、会員の情報交流に努めた。

第6 研修に関する事業

1 会員研修

(1) 会員研修会の実績

以下の通り実施した。

①会員研修会

第1回会員研修会

テーマ：限界ニュータウン 荒廃する超郊外の分譲地

日時：令和6年4月12日（金） 18：30～20：30

形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講師：吉川祐介氏（ジャーナリスト）

単位付与人数：96名

第2回会員研修会

テーマ：民法・不動産登記法改正（第1講）

日時：令和6年5月17日（金） 18：30～20：30

形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講師：司法書士 齋藤毅氏（日司連理事、静岡県司法書士会会員）

単位付与人数：319名

第3回会員研修会

テーマ：民法・不動産登記法改正（第2講）

日時：令和6年6月7日（金） 18：30～20：30

形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講師：司法書士 齋藤毅氏（日司連理事、静岡県司法書士会会員）

単位付与人数：327名

第4回会員研修会（DVD配信研修会）（倫理）

テーマ：改正犯罪収益移転防止法と司法書士の執務

日時：令和6年6月28日（火） 18：30～20：37

形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講師：第1講 司法書士 加藤政也氏（日司連司法書士執務調査室マネー

ローンダリング・テロ資金供与対策部会 部会長）

第2講 司法書士 末光祐一氏（日司連司法書士執務調査室マネー

ローンダリング・テロ資金供与対策部会 室委員）

単位付与人数：193名

第5回会員研修会

テーマ：問題解決のための民事信託活用法

日時：令和6年7月12日（金） 18：30～20：30

形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWE B研修
講師：税理士 石垣雄一郎氏（東京税理士会所属）
単位付与人数：2 0 5名

第6回会員研修会（倫理）

テーマ：改正犯罪収益移転防止法と近年の懲戒事例
日時：令和6年8月30日（金）18：30～20：30
形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWE B研修
講師：坂根隆志 会員（神奈川県司法書士会会長）
単位付与人数：2 5 0名

第7回会員研修会

テーマ：会社の形態によって異なる定款作成の注意点
日時：令和6年9月28日（土）13：30～17：00
形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWE B研修
講師：司法書士 新保さゆり氏（東京司法書士会所属）
単位付与人数：1 6 5名

第8回会員研修会

テーマ：司法書士が押さえておきたい親族・相続の近時の裁判例と法改正
日時：令和6年10月19日（土）13：00～17：00
形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWE B研修
講師：本山敦氏（立命館大学法学部教授）
単位付与人数：1 4 2名

第9回会員研修会

テーマ：借地権に関する諸問題
日時：令和6年11月19日（火）18：30～20：30
形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWE B研修
講師：弁護士 原田満氏（神奈川県弁護士会所属）
単位付与人数：2 4 9名

第10回会員研修会（DVD配信研修会）

テーマ：IT化された裁判手続の現在地
～改正民訴法成立後の動きと実務～
第1講 改正民事訴訟法成立後の司法のIT化
第2講 改正民事訴訟法成立後の司法書士の裁判実務
日時：令和6年12月13日（金）18：30～21：15
形式：Z o o m配信によるWE B研修
講師：第1講 山本和彦氏（一橋大学大学院法学研究科教授）
第2講 司法書士 小澤吉徳氏（日司連会長）
司法書士 赤松茂氏（日本司法書士会連合会日司連民事
裁判IT化対応委員会委員長）

単位付与人数：40名

第11回会員研修会（倫理）

テーマ：司法書士行為規範に関する実務

日時：令和7年1月18日（土）13：00～17：00

形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講師：七戸克彦氏（九州大学大学院法学研究院教授）

単位付与人数：108名

第12回会員研修会（倫理）※当会総務部共催研修会

テーマ：不動産決済等立会業務で反社会的勢力と関わりをもった場合の
司法書士に必要なリスクマネジメント

日時：令和7年3月6日（木）18：30～20：30

形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講師：弁護士 原直義氏（東京第一弁護士会所属）

単位付与人数：160名

第13回会員研修会 ※リーガルサポートかながわ共催研修会

テーマ：成年後見人等の全国統一書式の理解及び今後の後見制度の展望

日時：令和7年3月11日（火）18：30～21：30

形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講師：第1部 成年後見人等の全国統一書式の解説 横浜家庭裁判所

第2部 後見制度の展望 司法書士 橋本健司 会員

単位付与人数：188名

第14回会員研修会（倫理）

テーマ：違反行為等の防止に係る司法書士倫理（苦情・懲戒事例からみる
司法書士執務の留意点）

日時：令和7年3月18日（火）18：30～20：30

会場：神奈川県司法書士会館1階及びZ o o mウェビナーによる配信

形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講師：山本一宏氏（三重県司法書士会会長）

単位付与人数：102名

令和6年度 登録3年以内会員向け研修会

※20：30から研修終了後に会館にて軽食ありの懇親会も実施。

テーマ：前半「長期相続登記等未了土地解消作業に関する通知が来た時の
対処法」

後半「本人確認に関するグループディスカッション」（倫理）

日時：令和7年2月7日（金）18：30～20：30

形式：司法書士会館での集合研修

講師：前半 司法書士 藤井浩一 会員（公嘱協会理事長）

単位付与人数：前半23名 後半15名

②補助者研修会

テーマ：法定相続情報一覧図の作成にあたっての注意点

日時：令和7年1月20日（月）18：30～20：10

形式：司法書士会館での集合とZ o o m配信によるWEB研修

講師：司法書士 角野弘幸 会員

出席者数：補助者18名、会員34名

（2）日司連会員研修規則6条に資する研修会運営

会員研修会を15回開催し、うち6回を倫理単位取得可能な研修会とした。講師に研修会の録画の了承を得られた場合には、本会イントラネットに研修会動画の掲載を行ない、研修受講意欲のある会員の研修機会確保に努めている。

WEB形式の研修と現地参加型の研修を両立し、会員の一層の研修機会の確保に努めた。WEB形式の参加者には研修会毎のアンケートを依頼し、研修会の満足度向上もはかりつつ各研修会の企画・運営を行った。

（3）次年度に向けて

司法書士の資質向上に適した会員研修会を企画するとともに、各会員の義務である12単位（うち倫理2単位）を取得できる会員研修会の開催に努める。引き続き上記（2）の取り組みを継続。

2 年次制研修

三つの方法で実施。255名が修了。内容は下記のとおり。

（1）日司連年次制研修

開催方法：集合研修

開催日：令和6年7月6日（土）

修了者数：12名

（2）関東ブロック司法書士会協議会年次制研修

開催方法：WEB研修

開催日：1回目 令和6年11月9日（土）

2回目 令和6年12月7日（土）

修了者数：1回目 54名

2回目 42名

（3）神奈川県司法書士会年次制研修

開催方法：集合研修（神奈川県立かながわ労働プラザ）

開催日：令和6年11月2日（土）

修了者数：147名

3 新人研修

近時、中央新人研修及びブロック新人研修の多くの日程がeラーニング形式に移行する中で、今年度もすべて対面・集合形式での研修を実施すること

で、講師・指導員を務める会員と受講生との直接の質疑応答を可能にすると共に、同期との交流の機会を提供した。また、配属研修と実践司法書士講座（座学）の双方を受講することで、より高い研修効果が得られると考えることから、今年度よりセットでの受講を必須とした。

（１）新人研修ガイダンス

日時：令和６年１１月１６日（土）１３：００～１７：３０

場所：神奈川県司法書士会館

参加人数：３４名（欠席者を対象とした補助ガイダンス：２名）

方式：集合形式

内容：

第１部 式典 坂根隆志会長挨拶

小保内洋子副会長・研修部長挨拶

高松由貴委員長による新人研修全体の概要説明

会員による配属研修体験談・開業体験談

第２部 行為規範グループワーク

７名程度を１グループとし、会館の１階から３階の各会議室等を利用したグループミーティング。様々な事例を通じて、司法書士業務における行為規範をチューター（委員）とともに検討した。

第３部 個別面談・新人研修申込・懇親会

配属研修指導員の選定をするにあたり、委員による個別面談を実施して受講生の経歴や希望事項等の聞き取りを行った。新人研修（配属研修・実践司法書士講座）の申込みと、受講の際の注意事項の説明もあわせて行った。

面談終了後は１階研修室を新人同士の懇親会の場とした。

閉会挨拶：吉村由紀理事挨拶

（２）配属研修

実施日：第１日程 令和６年１２月２日（月）～令和６年１２月１３日（金）

第２日程 令和７年 ２月３日（月）～令和７年 ２月１７日（月）

第３日程 令和７年 ３月３日（月）～令和７年 ３月１４日（金）

※受講生が選択したいいずれか１日程（２週間）の受講を必須とする。

場所：配属研修指導員の事務所

参加人数：３５名

（３）実践司法書士講座

実施日：令和７年３月 １日（土）不動産登記・決済編

３月 ８日（土）不動産登記・相続／遺産整理編

３月１５日（土）商業登記

３月２２日（土）債務整理・法テラス・裁判事務全般

３月２９日（土）成年後見業務・プロボノ活動・閉講式

※上記全日程の出席を必須とする。

※行為規範研修は令和６年１１月１６日のガイダンス時に実施済（修了認定基準には含めない）。

場所：神奈川県司法書士会館

参加人数：33名

方式：10：00～13：00 グループ研修
14：00～17：00 総括講義・全体講義

4 特別研修

前年度に引き続き、日司連の実施する司法書士特別研修に協力した。

実施方法は、内容の約半分がZ o o mを利用した形式、約半分は集合形式とされた。

裁判所の法廷傍聴は、グループ編成をチューター含め11名として実施した。

実施日：令和6年5月22日（水）～令和6年6月30日（日）

第7 調停センターに関する事業

1 総括

令和6年度は、特定和解導入のための規程を整備し、関係省庁へ規程変更の届出を行った。これにより特定調停を行うことが可能になった。

調停の相談や調停の利用申し込みは、例年に比べて少なかったものの、合意成立に至った調停事件は3件とまずまずであった。

調停人の養成のための講座の開催や人材育成のための外部研修への派遣などは、事業計画の通り遂行できた。なお、事件管理者研修の実施は中止した。

2 事件実績

利用相談件数が21件、利用申込があり受理した件数は6件、令和6年度以前からの継続事件が2件であった。詳細は、イントラネットの総会資料掲載一覧表を参照のこと。

なお、利用申込があった事件の経過は、申込人からの取下2件、不応諾3件、調停成立3件うち仲裁合意を行ったものは2件であった。次年度への継続事件は0件であった。

3 調停実施に向けての対応

WE B調停については、今年度は実施しなかった。

4 調停人養成講座の開催

（1）調停人養成講座の開催

前年度に引き続き調停人養成講座の一部（法令研修部分）をビデオ視聴形式で開催し、主要な部分を集合形式にて開催した。

日 時：令和6年11月30日（土） 10：00～18：00
令和6年12月 1日（日） 9：30～17：30

場 所：神奈川県司法書士会館 1階 研修室

講 師：小松貴之 委員、須川一成 委員、西里美希 委員、
木村昭子 委員、千田晃子 委員
亀田明子 会員（手続実施者名簿登載者）

稲村厚 会員（手続実施者名簿登載者）

- 5 事件管理者養成講座の開催について
令和6年度事件管理者養成講座は、参加希望者が少なく開催を見送った。
- 6 調停人名簿登載者向けフォローアップ講座の開催について
日 時：令和6年7月6日（土）10：00～17：00
会 場：司法書士会館 1階 研修室
担 当：稲村厚 会員、須川一成 委員、西里美希 委員、
千田晃子 委員
- 7 神奈川労働局 令和6年度個別労働紛争解決制度関係機関連絡協議会について
日 時：令和6年9月25日（水）14：00～16：00
場 所：横浜第二合同庁舎1階 共用第4会議室
出席者：千田晃子 委員
- 8 川崎西法人会・調停センターについてのセミナーへの講師派遣について
川崎西法人会よりセミナー開催要望が法務省宛にあった。法務省を通じて当調停センターにも講師派遣要請があり、前半を法務省審査監督課が、後半は当調停センターが担当をしてセミナーを実施した。法務省審査監督課が制度について解説、当調停センターは実際の調停センターの運用や活動について説明をした。
日 時：令和6年8月1日（木）14：00～16：00
場 所：多摩市民館 視聴覚室
川崎市多摩区登戸1775番地1
主 催：川崎西法人会
講 師：奥山時和 委員、小松貴之 委員
- 9 ADR法改正に伴う調停センターの変更認証申請とパンフレット改定について
令和5年度末に法務省へ変更認証申請を行ったが、修正を要する規程、様式について内容の調整を法務省審査監督課とやりとりを進め、令和6年8月28日付で変更認証申請書が正式受理となり、令和6年10月18日付けで変更認証申請が認可となった。
ADR法改正対策チームによる検討会議
構成員：小松貴之 委員、須川一成 委員、鈴木純 委員
第1回会議
日 時：令和6年5月29日（水）17：30～
第2回会議
日 時：令和6年6月19日（水）17：30～
第3回会議
日 時：令和6年11月20日（水）18：00～
また、変更認証申請が認可となったことを踏まえて、当調停センターの一

般市民向けパンフレットも併せ改定することとし、パンフレット改定会議を4回開催した。

(改訂版パンフレットは、令和7年度に印刷予定)

パンフレット改定検討会議

構成員：小松貴之 委員、須川一成 委員、鈴木純 委員

第1回会議

日 時：令和7年1月29日（水）17：30～

場 所：司法書士会館 2階202号室

第2回会議

日 時：令和7年2月14日（金）17：00～

場 所：司法書士会館 3階305号室

第3回会議

日 時：令和7年3月 6日（木）17：30～

場 所：司法書士会館 2階202号室

第4回会議

日 時：令和7年3月10日（月）17：30～

場 所：司法書士会館 3階305号室

10 外部研修会等への委員、手続実施者名簿登載者の派遣について
東京司法書士会調停センター“すてつき”研修

(1) ADR研修 「調停の理念・技法」 (eラーニングシステム)

日 時：令和6年9月2日（月）10：00～

令和6年10月4日（金）17：00（配信期間）

会 場：eラーニングシステムによる動画視聴研修

講 師：早稲田大学大学院法務研究科教授 和田仁孝氏

(2) 倫理研修 「ADR調停における倫理」(集合研修)

日 時：令和6年12月15日（日）14：00～17：00

会 場：司法書士会館地下1階「日司連ホール」

講 師：九州大学大学院法学研究院教授 入江秀晃氏

出席者：西里美希 委員

①令和6年度 南山大学人間関係研究センター公開講座

「人間関係講座＜コミュニケーション＞」

日 時：令和6年10月26日（土）～27日（日）

会 場：南山大学（名古屋市）

参加者：木村昭子 委員

②社会空間研究所主催「賃貸住宅の賃貸借契約に係る相談対応研修会」

日 時：令和6年11月21日（木）12：30～16：40

会 場：Zoomによるオンライン開催

出席者：加藤俊明 事務長

③関ブロ主催 ADR研修会

「事件管理者の実務（事件管理から調停へ）」

日 時：令和7年3月8日（土）13：30～16：30

講 師：司法書士 上村政行 会員（当会 調停センター運営委員）
会 場：司法書士会館 2 階 東京司法書士会「会議室」
及び Z o o m によるオンライン開催
出席者：西里美希 委員、千田晃子 委員

1 1 仲裁の実施

調停成立の 3 件のうち 2 件については仲裁の要望があったため、仲裁を実施した。なお、当事者が企業の場合には執行力の付与を望む傾向が強いようだ。

第 8 会員の業務についての苦情及び紛議の調停に関する事項

今年度の苦情案件は以下のとおりであった。

- 1 本会苦情対応窓口の設置に関する規程及び細則に基づき、苦情事案として受け付ける前に事務局及び総務部が苦情電話等の事情聴取に連携して対応した。

電話聴取の趣旨は下記のとおり。

- ・登記に関する事案 2 4 件
- ・裁判 0 件
- ・債務整理 6 件
- ・成年後見 4 件
- ・その他の司法書士業務 1 5 件

電話聴取の概要は下記のとおり。

- ・本人意思確認 2 件
- ・業務遅滞 1 9 件
- ・業務錯誤 3 件
- ・報酬 1 件
- ・その他 2 4 件

2 苦情申出事案の内容

- ・品位保持に関するもの 0 件
- ・業務放置に関するもの 0 件
- ・支部会費の未納に関するもの 0 件
- ・報酬・執務姿勢に関するもの 1 件
- ・依頼の趣旨に関するもの 0 件
- ・職務権限に関するもの 1 件
- ・登記における本人確認・意思確認に関するもの 0 件

3 綱紀調査事案の内容 4 件

4 紛議調停事案の内容 0 件

5 会長指導の内容

- ・業務報告書（特定事件報告書）提出に関するもの 0 件

・会費の納入に関するもの	0 件
・法令順守義務の履行に関するもの	0 件
・支部会費の納入に関するもの	0 件
・年次制研修受講に関するもの	1 件

6 以上の合計

・苦情電話聴取事案	4 9 件
・苦情申出事案	2 件
・綱紀調査事案	4 件
・紛議調停事案	0 件
・会長指導事案	1 件

第9 会員の福利厚生等に関する事項

1 慶弔規程に基づく事務の適正な処理

会員慶弔規程に従い会員の慶弔に関する給付を実施した。

慶弔に関する給付実績は、以下のとおり。

香典供花（会員本人）	4 名	2 3 6, 3 0 0 円
（配偶者）	0 名	0 円
（親族）	2 5 名	3 2 1, 3 0 0 円
慶事祝金（結婚）	2 名	2 0, 0 0 0 円
（出産）	4 名	6 0, 0 0 0 円
災害見舞金	1 名	1 0, 0 0 0 円

2 全国共済の利用

役員（正副会長、理事、監事）の職務遂行中の不慮の事故への備えとして加入している全国共済については、今年度は幸いなことに共済金を請求する事故はなかった。

3 司法書士賠償責任保険制度等の利用

以下に、各種保険制度の利用状況を示す。

（1）司法書士賠償責任保険（任意加入分）

加入会員数	9 6 0 名
保険金支払請求件数	5 件 2, 0 7 7, 0 1 1 円

（2）サイバープロテクター保険（見守るサイバー含む）

加入会員数（サイバープロテクター）	3 4 6 名
加入会員数（見守るサイバー）	1 2 名
保険金支払請求件数	0 件 0 円

（3）動産総合保険

加入会員数	1 0 2 名
保険金支払請求件数	0 件 0 円

(4) 団体総合生活補償保険（医療費用保険）（MS & AD）
加入会員数 40名
保険金支払請求件数 0件 0円

(5) 団体総合生活補償保険（医療費用保険）（標準）
加入会員数 10名
保険金支払請求件数 1件 154,973円

(6) 所得補償保険
加入会員数 7名
保険金支払請求件数 0件 0円

4 会費の延納、減額又は免除

会則、会費の延納、減額又は免除に関する規則及び規程に基づいて、次のとおり会費の延納、減額又は免除の決定を行った。

出産による免除 3件
育児による免除 2件
育児による減額 2件
疾病による免除 8件
その他の事由による延納、減額又は免除は0件

5 会費の延納、減額又は免除

会則、会費の延納、減額又は免除に関する規則及び規程に基づいて、次のとおり会費の延納、減額又は免除の決定を行った。

出産による免除 3件
育児による免除 2件
育児による減額 2件
疾病による免除 8件
その他の事由による延納、減額又は免除は0件

第10 本会及び会員についての情報の公開に関する事項

1 事業計画、財務内容、会員情報等の適正な公開

当会ホームページへの公開をはじめ必要な情報の公開をおこなった。

2 ホームページの適正な管理運営

広報部と協力し、適正な管理運営に努めた。

第11 その他司法書士会の目的を達成するために必要な事項

1 非司法書士行為に対する監視及び警告の強化並びに他会との連携

(1) 法務局実態調査

①法務局実態調査集計作業の効率化

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類」に移行されたことに伴い、法務局実態調査の調査員数を前年度から増員した（湘南支局10名 本局2日間各日12名）。

さらに委員のみでの調査（不動産登記のみ）を2か所（西湘二宮支局、相模原支局）で実施した。

その結果、集計作業対象となる『調査票』が合計730枚となり、法務局へ報告した疑義件数も664件と増加した。

また、昨年の集計作業において非司疑義行為常習者4名（法人を含む）が登録司法書士となったこと、あるいは司法書士と協業していることが判明したことから、『ホワイトリスト』を作成し全調査員に配布した。これにより、少なくとも50事件以上が調査票記入対象外となった。その結果他の事件調査に充当する時間が増え、それに伴い調査対象件数が大幅に増えた。

このことが功を奏し、湘南支局の商業登記については調査対象簿冊を全て調査し終えた。

②集計作業の効率化

当委員会が毎年実施している法務局実態調査の『成果物』と言える『（非司疑義行為）常習者リスト』について、不断の見直しを行なっている。

また、調査票枚数の増加をふまえ、集計作業の効率性及び集計表の実効性を高めることを目標として、①法務局担当者に依頼して調査票への再ナンバリングを実施、②集計作業員全員がクラウド上で作業することによる集計表の一元化、③集計表の項目の見直しを行った。

③報告資料の拡充

当委員会が『非司行為』と認定せざるを得ない案件について、法務局への報告内容の拡充に努めた。

（2）非司情報の集積及び個々の事例への対応

①非司情報の集積

前年度に開始した『事件簿』の利用を徹底することで、当委員会内で個別の非司行為疑義案件についての進捗状況を正確に把握できるようになった。

また、『事件簿』は当委員会活動のアーカイブ機能も果たしているため、過去の事例参照が容易となった。

加えて、各非司行為疑義案件について担当者制を徹底し、各委員が非司行為疑義案件について主体的に取り組む仕組みを整えた。その結果、各委員のスキルアップ（案件検討能力及び警告文案等対外発信文書起案能力の向上）に繋がった。

②非司疑義案件対応（個別対応）

今年度も他会所属会員を含む複数の司法書士から情報提供を受けた。非司行為の疑いがある対象者に対して警告文を発し、その対象者からの反論に対して再警告文を発した。

そして、今年度は非司疑義行為主体から『誓約書』を2通受領、非司疑義サービス 停止2件と、一定の成果を出すことができた。

- (3) 不動産登記法令改正から想定される非司行為への対応策の検討
メルマガやまゆりの『委員会の視点』に、①非司疑義行為の実態、②非司疑義行為に対する国会答弁、を柱とする小論文を投稿した。

2 防災・危機管理分野

- (1) 会員の安否確認システムの配信を実施
平成28年5月より導入したメールを利用した安否確認システムにつき、テスト配信を実施した。
- (2) 災害・緊急時各種連絡先を掲示
災害・緊急時各種連絡先を新会館の会議室などへ掲示状態を確認し、剥がれなどを修正した。
- (3) 防災備蓄品の整備
防災備蓄品の管理を行った。

3 関連団体への支援

- (1) 神奈川県司法書士政治連盟・一般社団法人神奈川県公共嘱託登記司法書士協会・神奈川県司法書士協同組合・リーガルサポートかながわ及び神奈川青年司法書士協議会への理解を深め、支援・連携を強化するため、適宜協議を行った。
- (2) 当会と友好協定を締結しているソウル南西部地方法務士会との交流につき、今年度はソウル南部法務士会会長をはじめ6名が当会を11月に訪問。国会議事堂や防衛省地下壕等の視察や当会館での理事や担当委員等と各国の登記制度等につき情報交換会を開催した。情報交換会の様子は、Y o u T u b e で会員限定配信も行ったが150回程再生された。
- (3) 賀詞交歓会を開催することができ、来賓及び会員の多くに出席いただき、昨年以上に盛会となった。昨年同様、横浜地方法務局長をはじめとする来賓の挨拶等を中心とした動画につきY o u T u b e で会員限定配信も行ったが、こちらも150回程再生された。

4 デジタイゼーション（アナログからデジタルへ）への取り組み

昨年度取り組んだG o o g l eドライブ、G o o g l eドキュメント、G o o g l eスプレッドシートなどの導入による会議準備の効率化を定着させ、委員や理事などが会議準備を主体的に行える環境を整備した。

これまでFAXなどによって行っていた業務についても、G o o g l eフォームの活用に切り替え、定時総会資料についても、原則データ提供とし冊子配布は希望者のみにするなど、事務局業務のデジタル化を促進した。

5 事務局体制の整備

当会の事務処理に関する運用を取りまとめた「令和6年度の事務執行についての申し合わせ事項」を理事会にて承認し、画一的に対応する環境を整備

した。昨年同様、週1回、専務・事務局会議を行い、執行部と事務局との情報共有及び本会全体の課題等を検討した。

兵庫県司法書士会事務局と意見交換を実施し、他会の事務局の取り組みなども参考に取り組みを行った。

6 制度研究委員会

司法書士制度の維持・発展のため、制度についての研究活動を行い、制度に精通した講師を招いて勉強会を開催し、今後の活動の基礎とした。

・第1回委員会

開催日：令和6年8月5日（月）

内 容：オブザーバー参加の坂根隆志会長と阿部健太郎事務局長からの提言および助言を踏まえて、会長声明の精査や神奈川県司法書士会史編纂を当委員会で担うことの検討、制度研究委員会の今後の活動方針、研究テーマの候補の検討、制度研究を研究だけで完結せずに事業活動に結びつけるための方策に関する意見交換。

・第2回委員会

開催日：令和6年9月10日（火）

講 師：稲村厚 会員

内 容：司法書士制度の歴史を踏まえて、未来の在るべき司法書士とは。

・第3回委員会

開催日：令和6年10月8日（火）

講 師：神谷直 総務部次長

内 容：復代理の適切な在り方とスキームについて。いわゆる蓑田訴訟の解説。専門職に依頼することのコアバリューとは。

・第4回委員会

開催日：令和6年11月12日（火）

講 師：佐藤純通 名誉会長

内 容：「司法書士制度の発展（進化・深化を目指して）」というテーマに基づき、法改正・自治・法律家とは何か。自治権獲得の歴史でもある法改正の歴史と、諸外国の制度研究や法改正に携わった経験談に関して。

・第5回委員会

開催日：令和6年12月11日（水）

講 師：橋本健司 会員

内 容：「成年後見制度の現状と今後の課題～本人がメリットを実感できる制度～」というテーマに基づき、成年後見制度の現状と成年後見制度利用促進基本計画のポイントについて。

・第6回委員会

開催日：令和7年1月15日（水）

講師：鈴木博子 会員

内容：自筆証書遺言制度のデジタル化等の遺言制度の見直しについての検討に関して、その背景にある規制改革実施計画（令和4年6月7日閣議決定）と検討を行うこととなった経緯について。

・第7回委員会

開催日：令和7年2月12日（水）

講師：篠原敬郎 会員

内容：横浜北支部第2回支部研修に制度研究委員会として参加。直近50年間の司法書士制度と、長年に亘る司法書士業務の経験談に関して。

・第8回委員会

開催日：令和7年3月12日（水）

講師：古根村博和 名誉会長

内容：司法書士と人権というテーマに基づき、これまでの活動の経験談を踏まえた司法書士の人権擁護活動の広がり解説と提言、個々の司法書士の活動から司法書士会の活動へ繋げるための助言について。

【凡例】

- 神奈川県司法書士会：本会または当会
- 日本司法書士会連合会：日司連
- 関東ブロック司法書士会協議会：関ブロ
- 神奈川県司法書士政治連盟：政治連盟
- 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート神奈川県支部：リーガルサポートかながわ
- 一般社団法人神奈川県公共嘱託登記司法書士協会：公嘱協会
- 神奈川青年司法書士協議会：神奈川青司協
- 横浜地方法務局・神奈川県土地家屋調査士会・神奈川県司法書士会三者合同相談会：三者合同相談会
- 日本司法支援センター 神奈川地方事務所：法テラス神奈川
- 日本司法支援センター 神奈川地方事務所小田原支部：法テラス小田原